

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

2000.5.19 No. 5136

5・13

沖縄サミット粉碎！ 新基地建設阻止！

5・15

沖縄行動をたたかう

沖縄サミットは 戦争会議だ

動労千葉沖縄闘争派遣団十一名は、五月一三日から一五日の三日間全国の交流センターの労働者、学生ともに沖縄現地で開催の集会デモに参加するとともに、基地や戦跡巡りと沖縄の闘う仲間との交流をおこなってききました。

一日目は、到着してすぐに那覇市の牧志公園で反戦共同主催の集会と那覇市国際通りのデモをおこないました。夕方は、沖縄労組交流センター主催の「戦争のための沖縄サミット粉碎！ 辺野古への海兵隊航空基地建設阻止！5・13沖縄集会」に参加してきました。

二日目は、森首相の来沖に反対しサミット開催地でもあり、新基地建設予定地でもある名護市の市役所で抗議集会をおこなった。市内をデモ行進しました。午後からは、平和センター主催の県民大会に合流しました。また、夜には沖縄の交流センターと本土からの交流センターの労働者と交流会を行い親睦を深めてきました。

三日目は、現地の労組への激励と名護の新基地建設に反対する「ヘリ基地いらない二見以北十区の会」と「ヘリポート建設阻止協議会（生命を守りたい）」へ激励行動にいきました。その後、新基地建設予定地の

海岸を見たり、知花昌一さんの案内でソウの檻、チビチリガマ（日本軍によって集団自決させられた所）、安保の見える丘（嘉手納基地が見える）を見学してきました。

沖縄サミットは、九九年四月二九日に決定されました。それは、新ガイドライン法案Ⅱ戦争法案が参院本会議で可決された直後でした。政府・自民党は、沖縄を踏み台に軍事大国化とアジア侵略戦争に踏み出すために決定したということです。また、こうしたアジア侵略、新ガイドライン攻撃の前に立ち上がる沖縄人民の闘いを叩きつづすために開催されるということです。

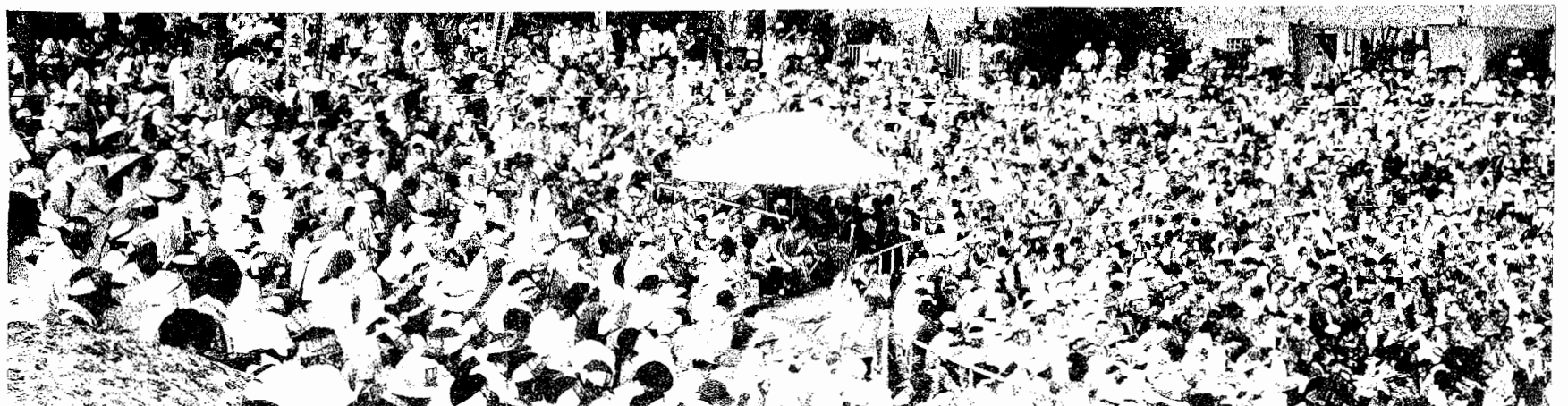


↑ 動労千葉派遣団 牧志公園にて

↓ 県民大会会場 普天間

今沖縄では、政府や県が県内バス会社の全てのバスを借り切り集団で行動ができないようにし、また県内の集会場はサミットを理由にサミット開催中全てキャンセルされています。こうした実態こそが沖縄サミットの正体でありだからこそ沖縄の闘う人たちは沖縄サミット粉碎を掲げて闘いに立ち上がっています。七月沖縄サミット粉碎・新基地建設阻止へともにたたかう！

最後に組合員の皆さんの多額のカンパありがとうございました。（参加した派遣団の感想文は別の紙面で掲載します）



大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう！